

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」（令和3年度採択）

FS 評価結果（公表用／ハード分野）

番号	FS 研究名	研究代表者	評 価
2021-6	データ同化をベースとした高耐久フライアッシュコンクリート舗装についての技術研究開発	日本大学 教授 岩城 一郎	A
<p><研究の概要></p> <p>本研究は、設計供用期間 100 年を満足する舗装の実現を目指し、高度な実験と解析を駆使したデータ同化による性能評価に基づき、フライアッシュを利活用した高耐久コンクリート舗装の開発と実装を行うものである。</p> <p><FS評価結果></p> <p>FS 研究により成果の見通しを一定程度示し、またそれを踏まえた研究計画を提示していることから、新規研究として採択することが妥当と評価する。</p> <p><参考意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・走行試験にあたっては従来工法との比較検討も考慮すべきである。 ・フライアッシュの舗装コンクリートへの適用性を、セメントや他の混和材料の適用と比較して定量的に示すことが必要である。 			

※本 FS 評価は、新道路技術会議の各委員が評価を行い、第 45 回新道路技術会議において審議したものである。